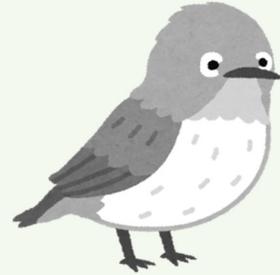


# ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



停年の子よりのメール春深し

緑町 池田良子

土の香をくすぐる蕙の朝かな

南桜町 宮腰幸子

二歩三歩空けて都のそとらびと

仲町 玉野研一

声だけを残し去りゆく帰雁かな

西原町 児玉久美子

待ちわびて花の便りを風に問ふ

西岡町 渋谷みさ子

名を入れる赤い自転車春風に

西町 金澤頼子

籠り居の長きひつ口や鳥帰る

仲町 坂部和子

さえずりや快眠解かれ窓の外

元町 西崎弘子

醍醐寺の爛漫の花ふりしきる

元町 印牧安子

鳥帰る声遠退きぬ星の空

仲町 梅基文子

農機具の出番真近やはたれ雪

旭町 大河博子

残雪はまだまだありて北に住む

西町 岸波君江

噂や無人駅舎に廃止案

西町 杉浦とし枝

断捨離の抄らなくて春つらら

藤本町 鈴木ゆき子

観賞に望みて挿しき一つつく

西岡町 高瀬久美子

風光る心あらたな新天地

東町 高橋世津子

肉じゃがの味しみるかな四月馬鹿

西町 文梨清子

旬の味アスよ△フ抱え友来きたる

仲町 芳賀星子